

授業支援クラウド

マンガでわかる

スクールタクト ClassiNOTE



初級編

今すぐ使える
機能を解説!



中級編

スクールタクト ClassiNOTE



INDEX

基本 ワザ + 応用 ワザ

授業に役立つ機能が充実!

ICTに苦手意識がある方でもすぐにご活用いただけます。また、先生方の声を反映させた直感的な操作画面により、安心かつ質の高い授業が実現できます。

準備

端末を開いた後、どうすれば?を解説!

ログイン方法 の確認



03

授業の環境 を作ろう



04

課題作成 と配布



05

単元整理と 新規課題作成



06

初級編

授業でICTを使うって?

初めてスクールタクトに触れる先生方へ、今までの授業の流れを変えずに、ボタンひとつで操作できる機能を使った授業シーンをご紹介します。

初級編

第1章

今まで作った教材がそのまま使える!

PDFの一括取り込み

07

初級編

第2章

紙に書いたことを簡単にみんなで確認できる

写真撮影・リアルタイム回答一覧

09

初級編

第3章

授業中でも、生徒の理解度を知ることができる

わかった・わからないボタン

11

授業が広がる！学びが深まる！

一斉授業・個別学習・反転授業・協働学習さまざまな授業での活用場面をご紹介します。

中級編 第1章	生徒にあった課題作りのバリエーションが広がる ムーブパーツ	13
中級編 第2章	生徒の意見を一瞬で集計・共有 ワードクラウド機能	15
中級編 第3章	生徒の学び合いと個別対応をサポートする コメント・いいね機能	17
中級編 第4章	交流の軌跡や個人の取り組みを把握できる 交流マップ	19
中級編 第5章	いつでもどこでも、振り返りを行える ポートフォリオ機能	21
中級編 第6章	数式やグラフが簡単！キレイ！に書ける 数式・グラフ・表の作成	23
中級編 第7章	自己評価や先生評価でメタ認知を育てる ルーブリック評価	25



スクールタクト /ClassiNOTE を開いてみよう！

ログイン方法の確認

詳細情報



<https://bit.ly/3O3T3Kt>

STEP 1

ご利用環境、スクールタクトURL、ID、パスワードの情報を確認します。

ご利用環境がSSO連携ではない場合

スクールタクト
ClassiNOTE

URL、ID、パスワードを
学校のICT担当の先生に
確認する。

ご利用環境がSSO連携の場合

Google
Workspace for Education

URLを学校のICT担当の
先生に確認する。
ログイン方法▼



<https://bit.ly/3RuGnzb>

まなびポケット
ClassiNOTE

各種システムのログイン
情報を学校のICT担当の
先生に確認する。
スクールタクトアプリから
自動でログインできる。

スクールタクト
アイコン▼



Classi
連携サービス
アイコン▼



学校内でログイン情報が得られなかった場合



自治体契約の場合は、
教育委員会様へお問合せください。

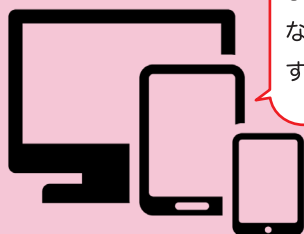


その他の場合は、
ご利用環境をご契約いただいた
ご担当者の方に契約元企業を
ご確認いただき、ご契約元企業様へ
お問合せください。

※SSO連携とは、1度のIDとパスワードによる認証で、複数のWebサービスやアプリケーションにログインする仕組みです。

STEP 2

ログイン情報を入力し、ログインできるか確認しましょう。



URL、ID、パスワード
など必要情報を入力
する。

マルチデバイスでログイン可能です

ログインができなかった場合

①ネットワーク、URL、ID、パスワードを
再度ご確認ください。

②学校内ICT担当の先生、教育委員会様、
ご利用環境の各契約元企業様へ、再度、
お問合せください。



授業作りの第一歩！ 授業の環境を作成

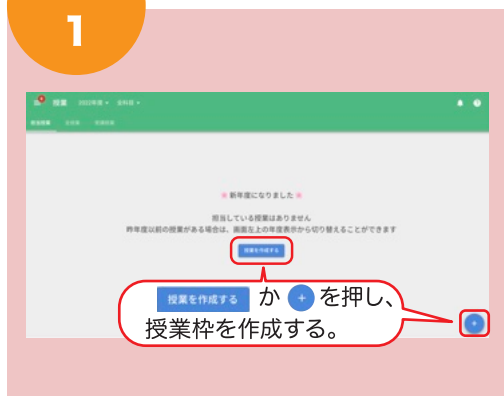
詳細情報



<https://bit.ly/3AOxtql>

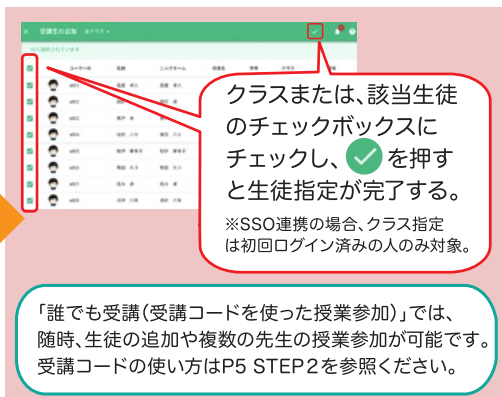
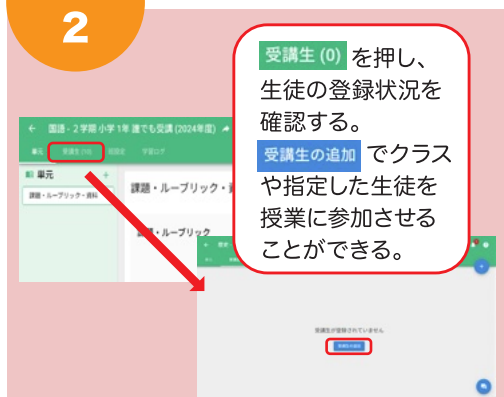
STEP 1

ログイン後の画面から授業枠の作成を行います。



STEP 2

授業枠毎に「誰でも受講」「クラス参加」の選択や、参加生徒の登録・削除が可能。

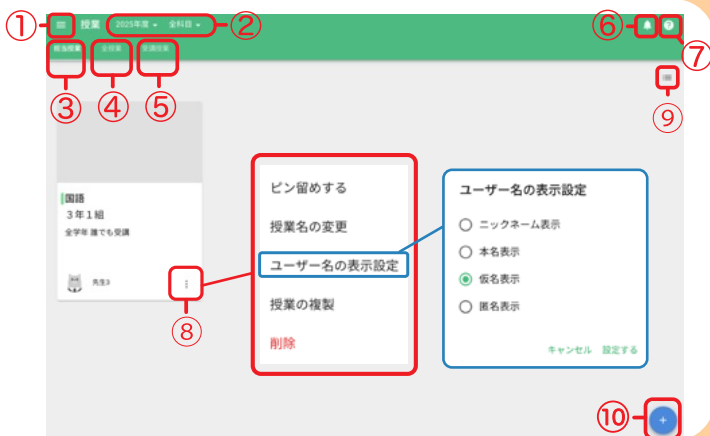


「誰でも受講(受講コードを使った授業参加)」では、随時、生徒の追加や複数の先生の授業参加が可能です。受講コードの使い方はP5 STEP2を参照ください。

「授業一覧画面にはどんなツールがあるの？」



- ①メニュー表示
- ②教科・年度絞り込み
- ③自分が作成した授業
- ④校内授業一覧
- ⑤自分が受講した授業
- ⑥課題提出等の通知
- ⑦ヘルプセンター
- ⑧授業詳細メニュー
- ⑨授業一覧表示切り替え
- ⑩授業作成ボタン





授業に合わせて選択できる 課題作成と配布

詳細情報



https://bit.ly/302XTri

STEP 1

授業の詳細ページから課題を作成しましょう。

授業一覧から授業を選択し、課題枠の+を押して課題の作成方法を選ぶ。

「課題テンプレート」を選択した場合、条件やキーワードを絞り選択する。

「単元」には特定の科目に紐づく課題、「汎用」はシンキングツールなどの様々な場面で使える課題が分類される。

新規課題を作成
新規ルーブリックを作成

※課題テンプレートの使用詳細はP13もご参照ください。

STEP 2

課題内容を編集します。「配布」しなければ何度でも編集可能です。

①PDF・画像添付、マイノート、テンプレートの選択
②キャンパスページの追加
③ 選択 A テキスト
付箋 回答欄
図形 ペン
画像や動画

④ 数式ツール
⑤ 関数グラフツール
⑥ Web画像検索
⑦ カメラ
⑧ 表

課題作成し配布しない場合、「授業枠」に自動保存される。

➡を押すと「受講コード」が表示される。「受講コード」を生徒の授業画面⑨から入力すると「誰でも受講」ができる。

生徒画面

※端末によって表示位置が異なる場合があります。

※PDFの貼り付け方法の詳細はP7をご参照ください。

※数式入力の詳細はP23を参照ください。

STEP 3

課題が完成したら、課題の管理設定を行い配布をします。

課題編集画面の [設定] を押し、課題名・提出期限・共有の有無・先生メモ共有・コメントロック設定・課題配布方法を編集し、[配布する] を押しと配布完了。

配布完了!!

ⓘを押すと先生メモの公開設定が変更される



課題管理が綺麗にできる便利ツール 単元整理と新規課題作成

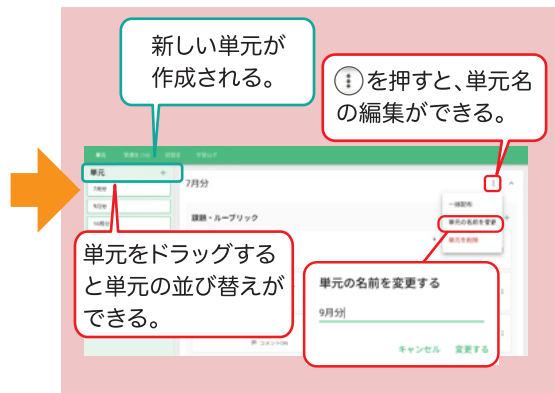
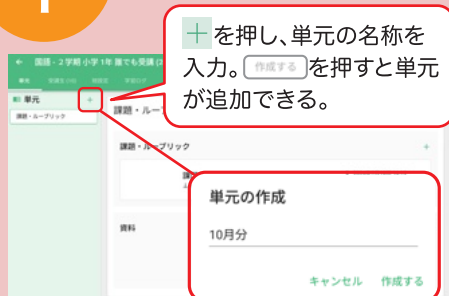
詳細情報



<https://bit.ly/3uQcE9X>

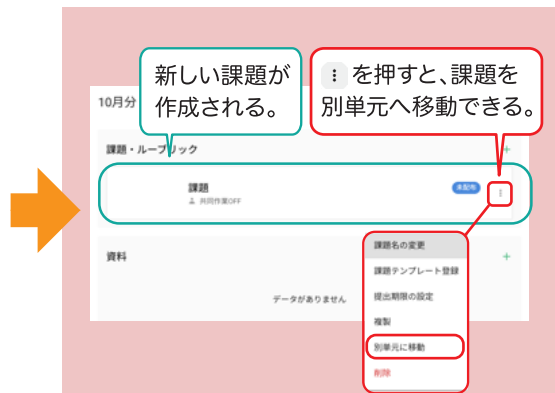
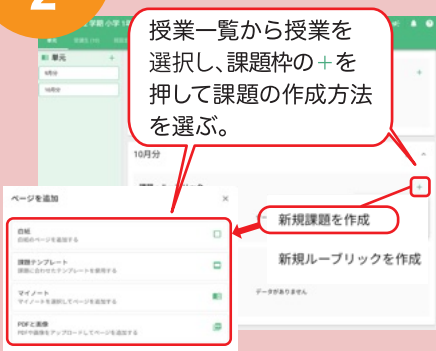
STEP 1

課題名の編集や、課題を単元で分けることができます。

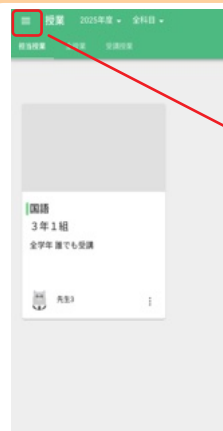


STEP 2

単元で課題进行分类し、データを整理しましょう。



「ログアウトやマイアカウント設定はどうやるの？」



授業一覧画面の左上 ≡ からメニューバーを表示し、各種機能をご利用ください。

- 課題テンプレート一覧
- 生徒のポートフォリオ一覧
- ノート機能
- アカウント設定
- 操作についてのお問い合わせなど
- ヘルプページ
- 基本操作の動画や授業案など
- ログアウト

これで準備完了！
次ページから漫画で活用
シーンをご紹介します。



第1章 今までの授業で作った教材がそのまま使える！

PDF の一括取り込み



STEP 1

ワンクリックでファイル選択画面を開くことができます。

授業一覧から授業を選択し、課題枠の+を押して「PDFと画像」を選択する。

新規課題を作成
新規ループリックを作成

ページを追加

PDFを選択

使用したいファイルを選択。「開く」を押す。

STEP 2

1ページから最大39ページのPDFを一括添付できます。

PDFの添付が完了！

「バリアフリー」から想像するバリアを書き出してみましょう

複製
削除

①を押すと、作成したキャンバスを「複製」または「削除」することができる。

課題の設定ができます。

- ・課題名
- ・提出日時
- ・共有の有無
- ・コメントロック設定
- ・先生メモの公開
- ・グループ課題
- ・黒板課題

の選択

課題配布ボタンを押して生徒へ一括配布。

STEP 3

一度作った課題は、テンプレート登録で繰り返し使えます。

課題画面にある ⓘ を押し、開いたプルダウンの「課題テンプレート登録」を押す。

課題名の変更
課題テンプレート登録
提出期限の設定
複製
別タブに移動
削除

課題テンプレート登録

テンプレート名
英語のあいさつ1

公開設定
校内限定

学年・教科
特別活動

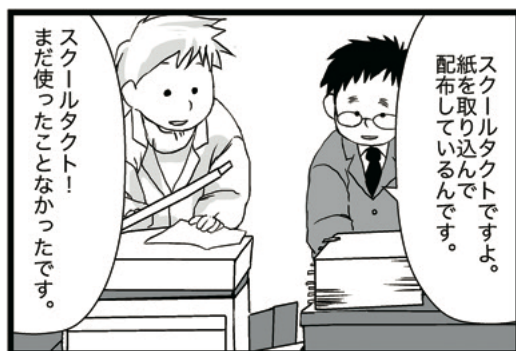
「保存」を押す。

保存

これからの授業



印刷室



第2章 紙に書いたことを簡単にみんなで共有できる

写真撮影・リアルタイム回答一覧



STEP 1

生徒は端末で写真を撮影し、キャンバスに貼り付けます。

ツールバーの を押し、カメラを押す。
端末のカメラへのアクセスを「許可」に設定する。

「撮影」を押し写真を撮影する。

写真添付後表示されるツールバーから、コピー・トリミングができる。

STEP 2

ボタン一つで、生徒同士が協働学習できる環境を作れます。

回答一覧画面にある を押し「共同閲覧」を選ぶと他の生徒の回答が閲覧できる。
「共同編集」を選ぶと他の生徒のキャンバスに記入ができる。

生徒が他の生徒の回答を見るときは、 から回答一覧が見られる。「生徒名」を選択すると、選択した生徒の回答を見ることができる。

STEP 3

先生がクラスに見せたい回答を選び、大きく表示できます。

大きく表示したい回答があるときは、 を押し生徒の回答を選択する。

生徒の回答を選択後 を押すと大きく表示できる。

写真で撮ってみた



クチコミ



第3章 授業中でも、生徒の理解度を知ることができる

わかった・わからないボタン

STEP
1

生徒が発信した「わかった」「わからない」をリアルタイムでキャッチします。

生徒は、自分の理解度を
😊 😞 を押して先生に
伝えられる。

調べたことをまとめよう
1P 5 4 提出済: 0/9 (参加人数: 9)

ボタンを押した生徒の人数が
表示される。

STEP
2

授業全体・各生徒の「わかった」「わからない」が一覧で確認できます。

「わかった」は緑、「わからない」
は赤のマークが表示され、個別の
状況を確認できる。
押していない場合は表示はない。

STEP
3

生徒が書いた回答をダウンロードし、理解度の詳細を把握できます。

⋮ を押す。
「PDFダウンロード」を押すと
生徒のキャンパス画像のデータを、
「回答欄のテキストCSVダウンロード」
を押すと生徒のテキストデータを、
全員一括でダウンロードすること
ができる。

意見やアンケート
の掲示などに。

新聞・美術作品の
掲示などに。

感想文やテストの
回答の一覧などに。

いいね数の非表示
生徒がキャンパスに投票する場合などに使います

先生用メモの公開
黒板のように先生の書き込みを共有します

わかった・わからないをリセット

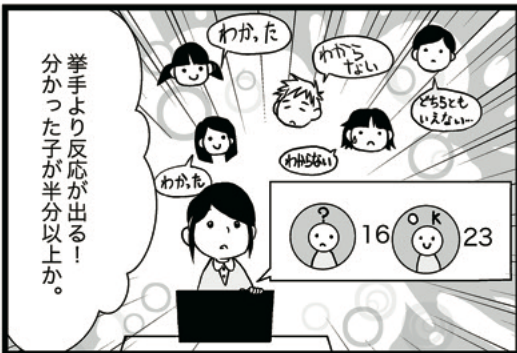
PDFダウンロード (名前なし、全員の1ページ目)

PDFダウンロード (名前あり、全員の1ページ目)

回答欄のテキストCSVダウンロード

授業トップに戻る

手ごたえ



いつもの悩み



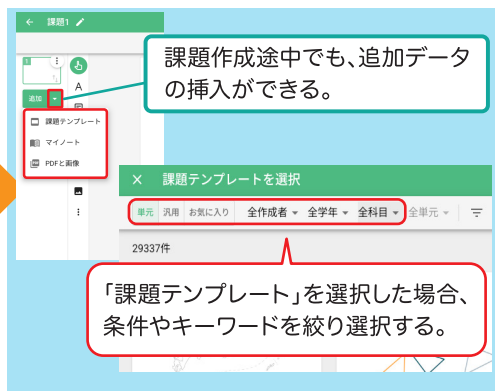
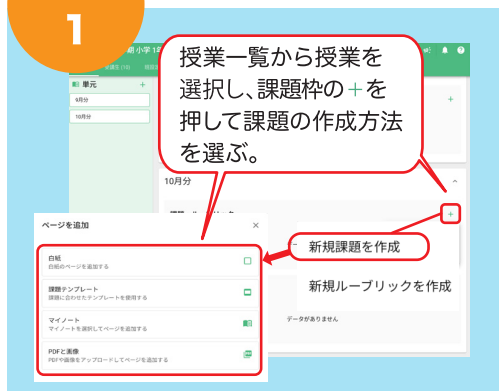
第1章 生徒にあった課題作りのバリエーションが広がる

ムーブパーツ



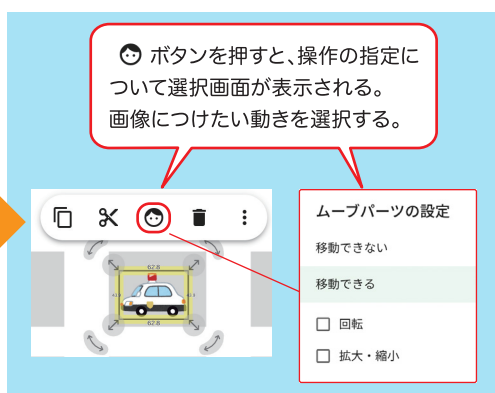
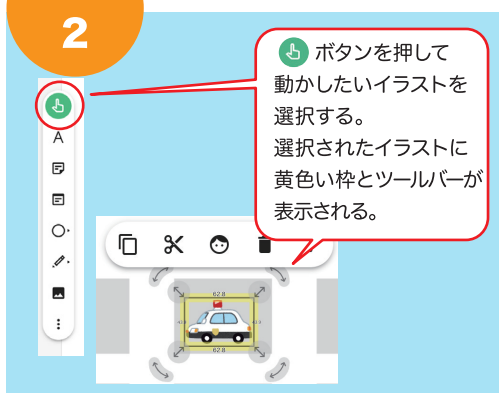
STEP 1

課題テンプレートを選択、または画像やテキストを入力し課題を作成します。



STEP 2

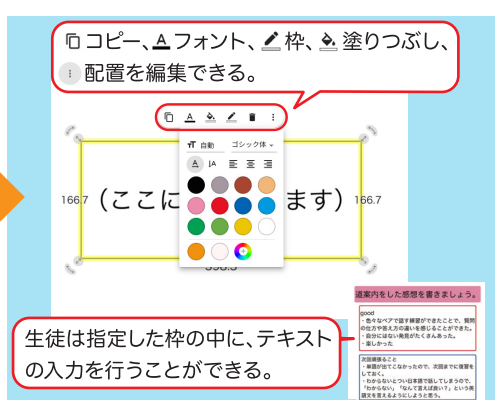
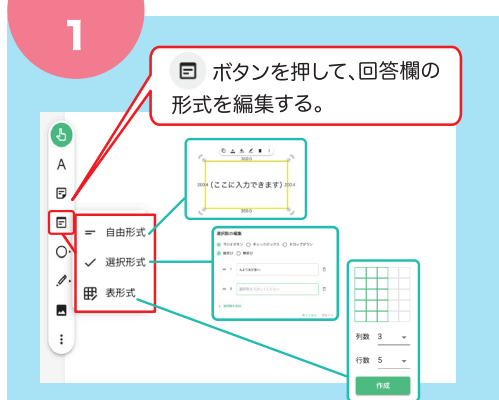
画像の動かし方の指定を行います。



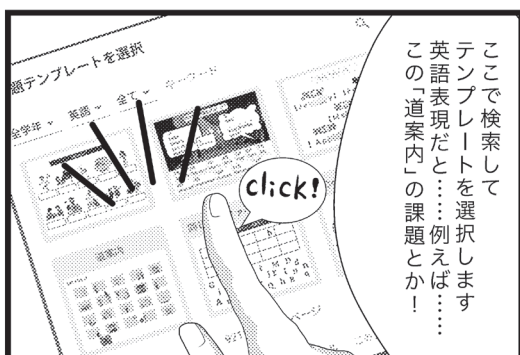
※ ☹️ で指定を行わない場合、自動で「不可」の設定になります。

PLUS 1

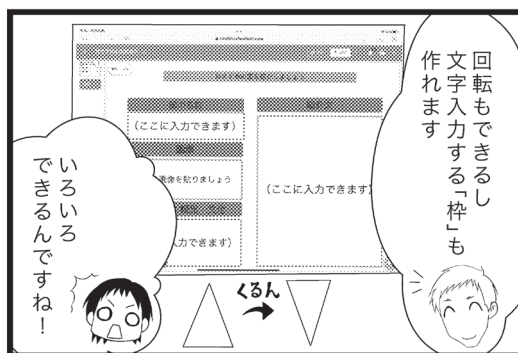
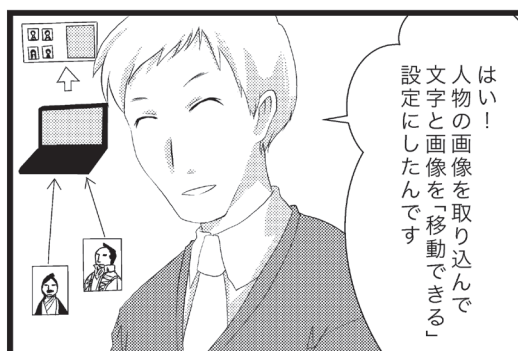
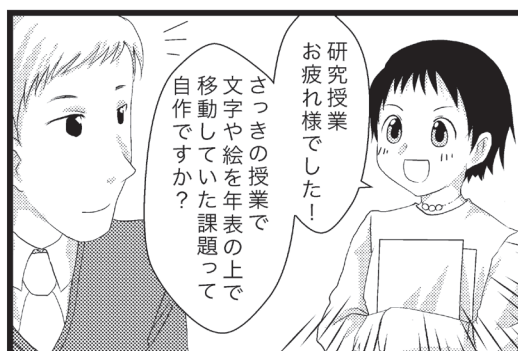
キャンバス内に「回答欄」を作成し、見やすい課題が作れます。



アクティブな課題づくり



研究授業の後



第2章 生徒の意見を一瞬で集計・共有

ワードクラウド機能



STEP 1

テキストを集計し、キーワードで表示します。

ボタンを押すとワードクラウド表示ができる。

書いた人数が多いキーワードほど大きく表示される。小さく表示されたキーワードには、個性的な意見が隠れていることも。

STEP 2

キーワードを選択すると、そのキーワードを書いた生徒が抽出されます。

ワードクラウドにあるキーワードをクリックする。

「キーワード」を選択すると、キーワードを書いた生徒の回答が抽出される。

STEP 3

生徒を選択すると、選択された生徒が書いたキーワードがわかります。

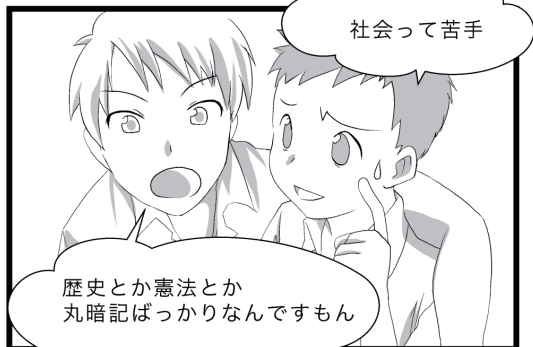
「ユーザーを選択」から指名したい名前を選択する。

指名した生徒が書いたキーワードが、色分けして表示される。

自分の変化に気づく



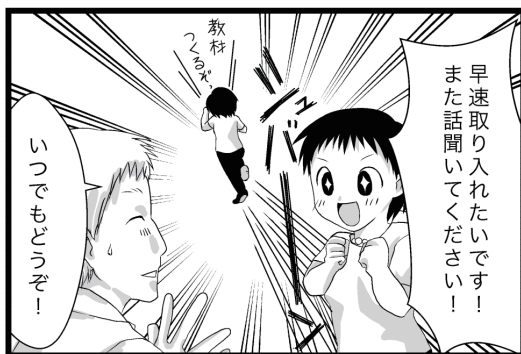
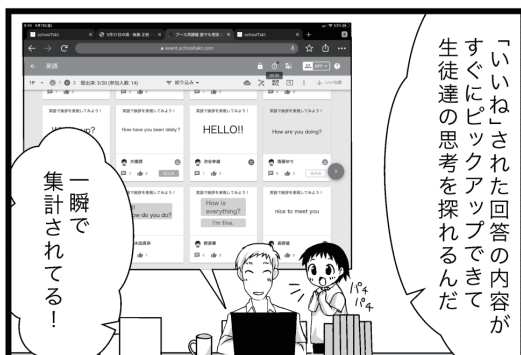
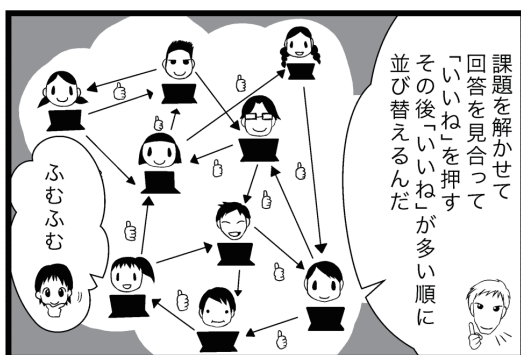
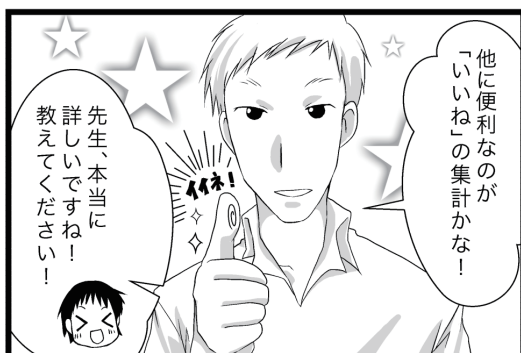
生徒の一言



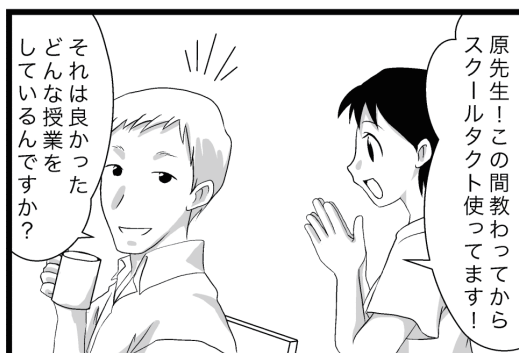
コメントや「いいね」を送り合い、学びを双方向にします。



まだある、便利な機能



スクールタクト研究中



第4章 交流の軌跡や個人の取り組みを把握できる

交流マップ



STEP 1

「回答閲覧・コメント・いいね」の活動がグラフ化されます。

ボタンを押し閲覧権限とコメントの設定を行う。
「共同閲覧モード」で生徒同士で回答を閲覧し合ったり、
👍 を押し「いいね」のサインを送ったり、
💬 を押してコメントを送ったりできる。

ボタンを押し交流マップを開く。
回答の閲覧回数・コメント・いいねの回数と相互関係が可視化され、個々の活動を追うことができる。

STEP 2

生徒の積極性や発信力・観察力・考察力などを推測することができます。

コメント、いいね、閲覧回数 を選択するとコメント、いいね、閲覧回数別の回数と相関図が分かる。
Graph Plot でグラフの形を選択ができる。

「コメント:いいね:閲覧回数=5:1:10」と生徒のアクションにポイントを設け、総合的に取り組みを数値化することもできる。
Total(weighted sum 5:10:1) を選択しポイント好みの比率に変更することもできる。

STEP 3

CSVで課題毎または授業毎の活動データをダウンロードできます。

Download CSV ボタンを押すと、授業中に誰とコンタクトを取っていたか、数値化された表がダウンロードできる。

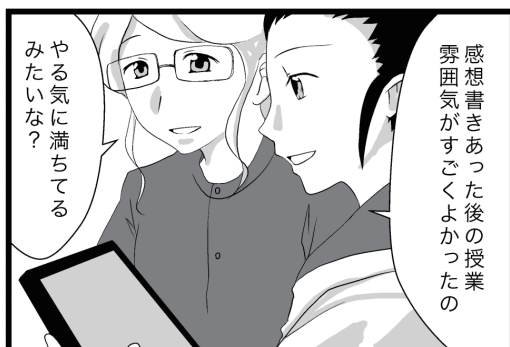
授業一覧画面の学習ログ ボタンを開くと課題毎での取り組み全体の学習ログが見られる。

期間を入力し、グラフ化する時期を指定する。
Download CSV ボタンでCSVデータをダウンロードする。

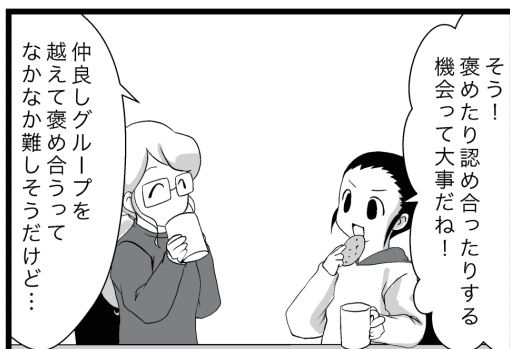
普段は言葉にしないだけで
イロイロ感じてゐるのね

しかも柚木さんのコメント
作品の特徴を捉えつつ
温かみがあって優しいの

しかも柚木さんのコメント
作品の特徴を捉えつつ
温かみがあって優しいの



感想書きあった後の授業
雰囲気はすごくよかったの



そう！
褒めたり認め合ったりする
機会って大事だね！



柚木さんは
クラス全体を
俯瞰して見る
力があるって
ことだね

生徒の良所
見つけられて
エネルギー
チャージ。

谷先生のクラスの柚木さん
クラスでボツンとしてる
印象なんだけど、どうう?

いつも
一人で読書か
絵を描くか
してるわ

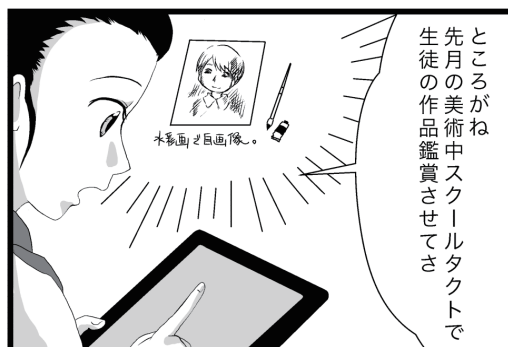
あーんといふことが
多いの

いってかき
消さないと

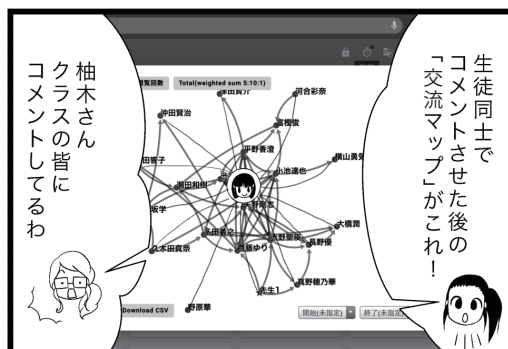
柚木さん

声が小さい。
一人といふこと
多い。
↑
柚木さん

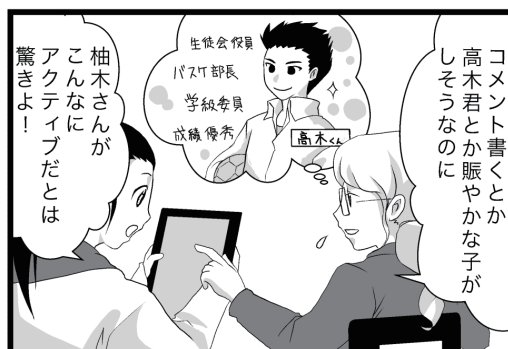
谷先生のクラスは、柚木さんクラスでポツンとしている印象なんだけど、どう？



ところがね
先月の美術中スクールタクトで
生徒の作品鑑賞させてさ



生徒同士で
コメントさせた後の
「交流マップ」がこれ！



生徒会役員
バスケット部長
学級委員
成績優秀

コメント書くとか
高木君とか賑やかな子が
しそうなのに

アメリカの心理学者ジョン・H・フラベル氏が定義した心理学用語で、「自分の認知活動(考える・感じる・記憶する・判断するなど)を認知すること」です。
自分自身を俯瞰し客観的に見ることに加えて、自分自身のコントロールや冷静な判断や行動ができる能力までを含めて、メタ認知能力と呼ばれています。



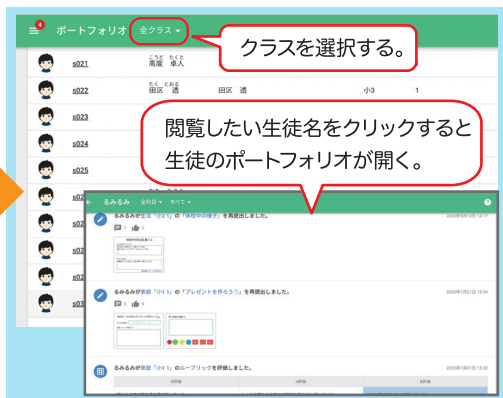
第5章 いつでもどこでも、振り返りを行える

ポートフォリオ機能



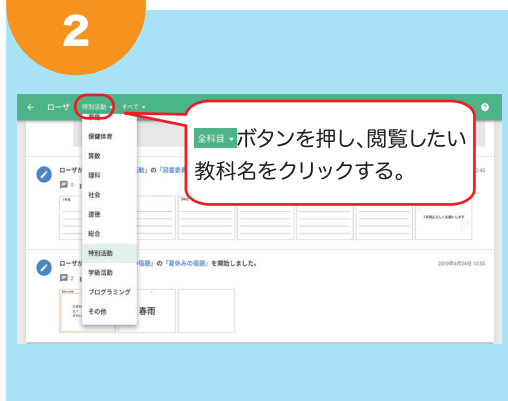
STEP 1

先生も生徒もいつでも学習の記録を確認できます。



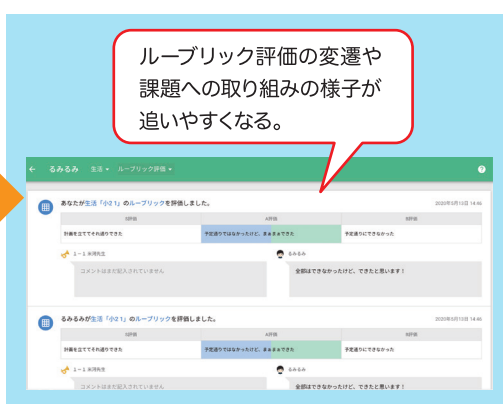
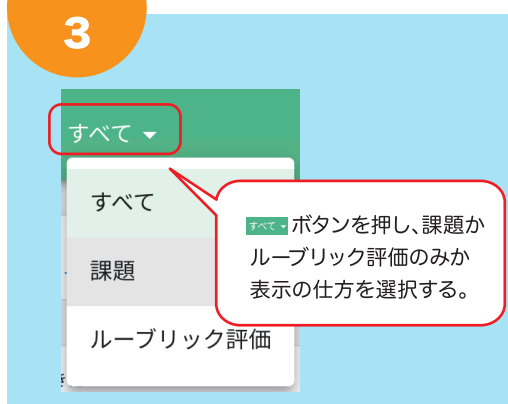
STEP 2

教科別にポートフォリオを開くことができます。

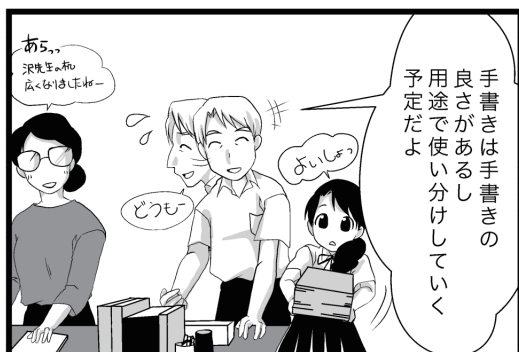
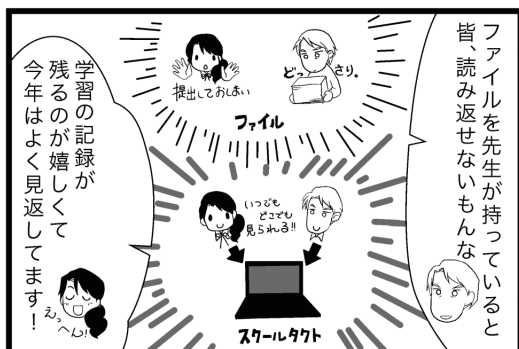


STEP 3

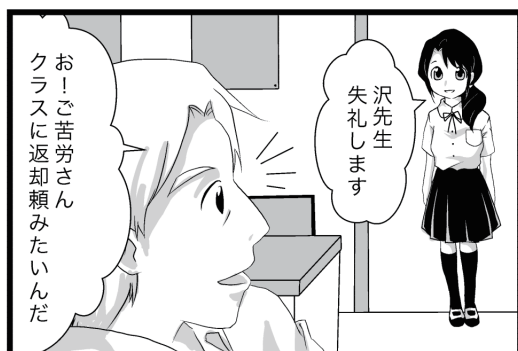
課題、ルーブリック評価を選択して表示することもできます。



振り返りはいつでも



ファイル返却



ポートフォリオとは

生徒が学習過程で残したレポートや試験用紙、活動の様子を残した動画や写真などを、ファイルに入れて保存したもの。これを活用したポートフォリオ評価は従来の科目テストや知力テストだけでは測れない、個人能力の総合的な学習評価方法（質的評価方法）とされ、教師とともに生徒自身も自己評価を行いステップアップしながら、自分のことを客観的に見ることが可能になります。



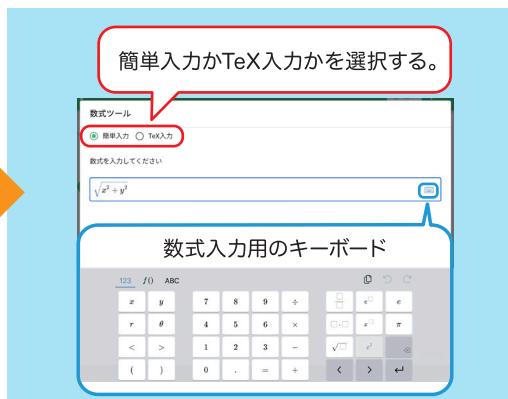
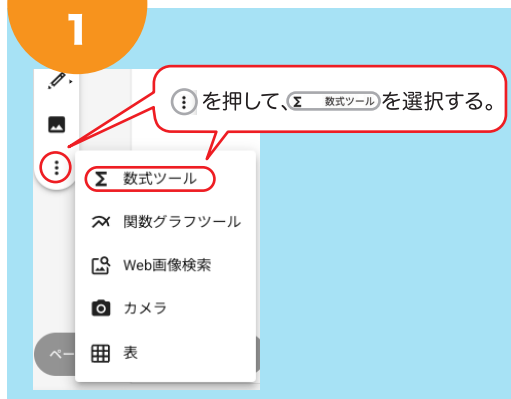
第6章 数式やグラフが簡単！キレイ！に書ける

数式・グラフ・表の作成



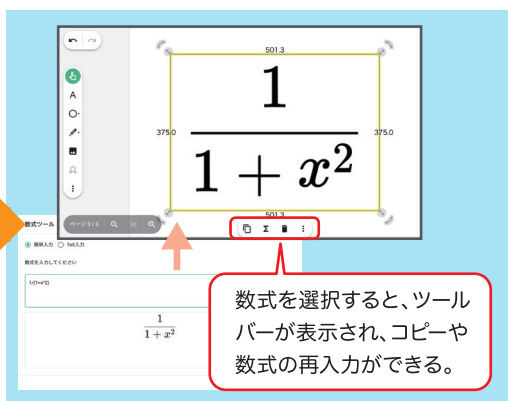
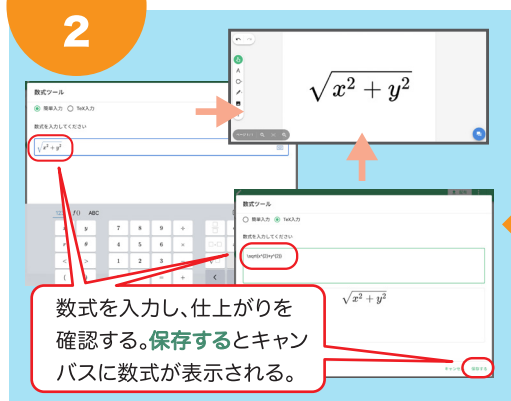
STEP 1

課題作成画面から数式入力画面を開き、入力方法を選択します。



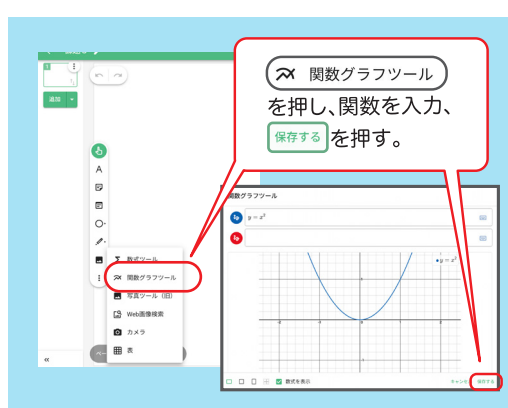
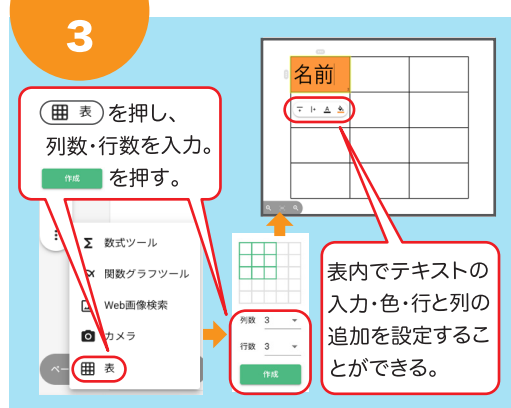
STEP 2

数式を入力し、キャンバスへ貼ります。数式の編集も可能です。



STEP 3

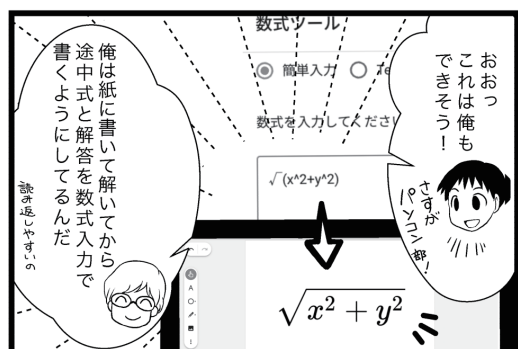
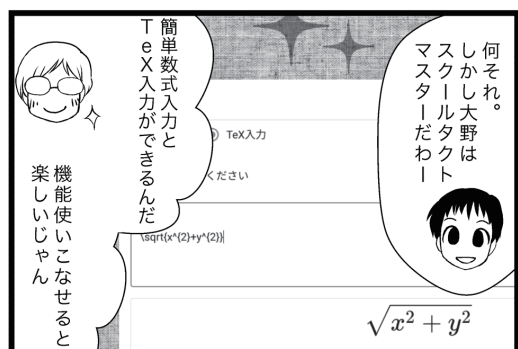
表の作成や関数グラフの挿入もできます。



数式入力を身につけた！



機能研究が趣味



第7章 自己評価と先生評価でメタ認知を育てる

ルブリック評価



STEP 1

ルブリック評価を作成&評価内容を編集・保存します。

＋ ボタンを押し、「新規ルブリックを作成」を選択する。

1度作成したルブリック評価を、
⋮ を押して複製することもできる。

新規課題を作成
新規ルブリックを作成

ルブリックもの変更
提出期限の設定
提出日時一覧
別單元に移動
削除

ルブリック評価を編集する。
✓下書き保存 を押して保存する。

図の配り方など工夫して読んでいる
図にこまめな書き込みをしている
しっかり読める声の調子が読者の感情を揺るがしている

STEP 2

評価形式と提出期限の設定を行い、配布します。

ルブリック評価を配布する

ルブリック名*
国語5月ルブリック

評価形式
先生・自己評価

提出期限
2022/05/12 15:00

配布 を押し、
評価の形式を選択する。

ルブリック評価を配布する

評価形式
自己評価

提出期限
2020年11月27日 04:00

キャンセル 配布

提出期限の日時を
指定し、**配布** を
押して、配布する。

STEP 3

生徒評価の閲覧、先生評価やコメントの記入を行います。

生徒評価の提出状況や
評価の結果が一覧される。

先生は緑、生徒は青で評価
が表示される。
評価とコメントを入力し
フィードバックを行う。

ユーザーID
出席番号
名前

生徒の並び順を変えられる。

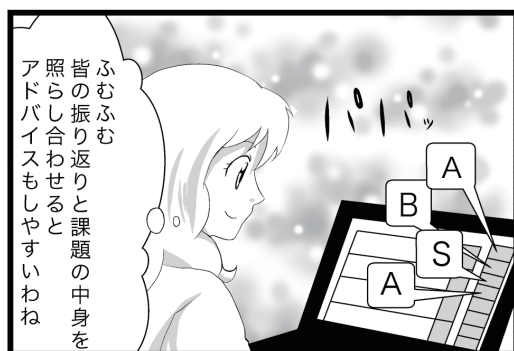
↓ を押すと、評価をCSVで
ダウンロードできる。
↑ を押すと、評価を集計し
グラフ化して表示される。

自己評価: 5/9
先生評価: 3/9

高度 卓人 S ✓
田区 通 A ✓
真戸 卓 B ✓
池沢 六々 S

先生 卓人 5
田区 通 4
真戸 卓 3
池沢 六々 2

自己評価と他者評価



拠点校指導の振り返り



ループリック評価とは

学習到達状況を評価するための、評価基準表を差します。スクールタクトでは到達レベルを最大4段階で定義でき、子供の学びが各評価項目のどのレベルまで到達しているかを先生と子供の両者が記録できます。継続して達成度を評価することで、客観的な評価が可能になります。

S評価	顔の取り方など工夫して話している
A評価	聞こえる声で聞き手を意識している
B評価	しっかりと聞こえる声だが原稿を見ながら話している
C評価	小さな声で下を向いて話している

ICT 活用のコツがこの一冊で、

どの機能が便利？

授業での効果は？

操作はカンタン？

スクールタクトで
できることって？

わかります！！



活用ライブラリのご案内

スクールタクトの機能を使った校種・教科別の授業
実践動画や実践事例が満載！
オススメの課題テンプレートも紹介しています。

活用ライブラリはこちら▶

<https://bit.ly/3Esp2kf>



スクールタクト画面の **≡** を押し **活用ライブラリ** を
選択するとご覧いただけます。



基本操作動画
チャプター毎の
視聴可能！

カスタマーサポートのご案内

スクールタクトの画面より、使い方に関するお問い合わせや
ヘルプページの閲覧ができます。

スクールタクト画面の **≡** を押し **お問い合わせ** を
選択するとスタッフとチャットができます。



便利な情報満載♪ニュースレター、LINE 記事を配信中！

最新機能や旬の活用情報を配信中。
今すぐ使える情報が満載！ぜひ登録ください！

スクールタクトニュースレター登録はこちら▶



<https://bit.ly/3OeNxFY>

役立っ課題テンプレート情報を配信中。
イベント等の最新情報も手軽に見られます！

LINE 友達登録はこちら▶



<https://bit.ly/3LrYPqn>

実践事例を知りたい方へ

プリントで行う授業を ICT に置き
換えた実践から、ICT だからこそ
できる実践を掲載。
活用シーンのイメージに役立ちます。

実践事例はこちら▶ <https://bit.ly/3Li8wRm>



困った時はヘルプページへ

ログイン・授業作成・生徒登録や
各種機能の操作方法、「不具合？」と
思った時の対処方法が確認できます。

ヘルプページはこちら▶ <https://bit.ly/3vxo56c>



さまざまな教育機関でご利用いただいています

スクールタクトのご利用事例など、詳細はこちらからご覧いただけます。

<https://schooltakt.com>

ClassiNOTE のご利用事例など、詳細はこちらからご覧いただけます。

<https://classi.jp/case-study/post-707/>